



鹿島アントラーズ

鹿嶋市×鹿島アントラーズ 小学校プログラミング教育 1/2



Story

鹿島アントラーズは、鹿嶋市及びキラメックス株式会社と協働し、鹿嶋市内の小学校5校

計157回のプログラミング授業を行いました。

ホームタウンである鹿嶋市とアントラーズは、スマートシティ事業の推進などによる地域課題の解決を目的とした「地方創生に関する包括連携協定」を締結しており(株式会社メルカリも含めた3者間協定)、同協定における教育分野での新規事業として、小学校でのプログラミング教育を推進しております。IoT、ビッグデータ、ロボット、AI(人工知能)等による技術革新が進むにつれ、IT人材の必要性がより高まります。2020年度より小学校でのプログラミング教育が必修となる中、ホームタウンの小学生の「自ら考える力」「創造する力」を醸成するため、キラメックス株式会社が運営する小中高校生向け実践的プログラミングサービス「TechAcademyジュニア」を用いて授業しました。キラメックス社は、アントラーズのクラブパートナーである

ユナイテッド株式会社の連結子会社であり、社員の皆様には講師としても関わっていただきました。授業は人気のものづくりゲーム「Minecraft(マイクラフト)」を活用していることもあり、児童はゲームを動かすためのコマンド入力に夢中です。1文字でも間違えると思い通りに動きませんが、懸命に打ったコマンドが正常に動き、ゲーム内で雨が降ったりキャラクターが動いたりすると児童たちはとても喜んでいました。「難しいと思っていたけど楽しかった」「思っていたより面白かった」と、授業後の反応も上々です。

この授業はプログラミングの基礎を学べることはもちろん、コマンド入力に必要な英単語・記号の学習や、キーボード入力といったITスキルの向上にも繋がり、人材育成として優れています。鹿島アントラーズは今後も質の高い学習システムをホームタウンに広め、次の世代を担う子どもたちの育成と地域の発展に貢献していきます。

活動詳細情報はこちら



https://www.antlers.co.jp/news/club_info/79740

<https://city.kashima.ibaraki.jp/site/kashimaphoto/18348.html>

<https://www.kiramex.com/news/press/2020/5f90e89ad55d27000966d041/>



鹿島アントラーズ

鹿嶋市×鹿島アントラーズ 小学校プログラミング教育 2/2



活動場所

鹿嶋市内の小学校5校

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ

4 質の高い教育を
みんなに



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



協働者

企業、学校、行政

協働者名

鹿嶋市、キラメックス株式会社、
鹿嶋市立豊津小学校、波野小学校、
大同西小学校、中野西小学校、三笠小学校

